

癌化学療法レジメン登録書

レジメン名	Tmab+Pmab 初回・臨時用
対象疾患	HER2 陽性の乳癌における術後薬物療法 HER2 陽性の手術不能または再発乳癌
1クールの日数	21日
目標コース数	前回Pmab投与から6週間以上空いた場合 の再投与

	抗がん剤名	略号	1日投与量	単位	投与法	投与時間	投与日
1	トラスツズマブBS	Tmab	8	mg/kg	div	90分	d1
2	パージェタ	Pmab	840	mg/body	div	60分	d1
3							
4							
5							
6							
補足							

催吐リスク	最小度
前投薬	
減量規定	減量基準なし
主な副作用	悪心・嘔吐、食欲不振、骨髄抑制、倦怠感、下痢、浮腫、口内炎、心障害、Infusion reaction
参考文献	適正使用ガイド（ハーセプチン、パージェタ） 制吐薬適正使用ガイドライン（日本癌治療学会）
その他	パージェタ：infusion reaction予防のためPmab投与から6週以上空いた場合投与前にカロナール錠600mgを内服

投与スケジュール

Day (1)			
滴下順	手技・薬品名・規格	用量	投与時間
1	点滴末梢 メイン1 生理食塩液250mL 1日1回 (持続)	1本	持続
2	点滴末梢 メイン1側管1 生理食塩液250mL パージェタ注 1日1回 投与前にカロナル錠600mg内服 投与後30分経過観察	1本 840mg	60分
3	点滴末梢 メイン1側管1 生理食塩液250mL トラスツズマブBS注 1日1回	1本 8mg/kg	90分